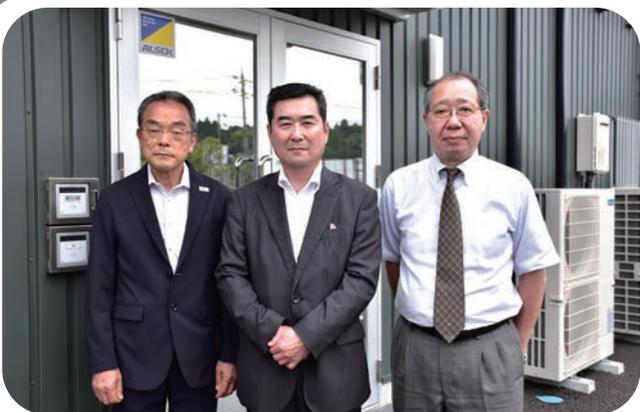


いきいき 仲間たち

有害鳥獣から地域に 愛されるグルメへ

ジビエ工房茂原 / 竹りん



▲ALSOK千葉株式会社 鈴木伸善さん(左)、上田欽一さん(中央)
竹りん 新沢敏夫社長(右)

認知度も徐々に増してきているジビエ。みなさんは食べたことがありますか？千葉県は、イノシシやシカなどの有害鳥獣による農作物の被害が毎年約4億円に上ることから、それらを捕獲し「房総ジビエ」と銘打ち、食肉利用の推進を図っています。

以前より市内の有害鳥獣駆除を行っていた“ALSOK千葉株式会社”は、有害鳥獣を食肉へ加工する施設“ジビエ工房茂原”を令和2年7月に市内本納に開設。本来、捕獲された個体は、捕獲者が報奨金を申請したうえで焼却等の処理をしますが、これを工房が代行し、個体を処理せず、譲り受けて加工しています。自身も狩猟の経験がある“ALSOK千葉株式会社”の上田欽一さんは「捕獲から出荷までの個体情報の管理の明確化に加え、生体を工房へ搬入し短時間で解体することで鮮度を保っているため、まさに安全安心」と自信を見せます。また、「捕獲時の負担を代行することで捕獲従事者が増えれば、さらにジビエの普及や地域に貢献できる」と意欲を覗かせました。

上田さんから相談を受け、食肉利用に快く賛同した市内飲食店の“竹りん”では、工房から仕入れたジビエを利用したメニューの提供や加工品の製造と販売を行っています。「コース料理には必ず1品はジビエを取り入れているが『クセがなく食べやすい。おいしい』と評判」と話すのは新沢敏夫社長。「ジビエのファンは少しずつ増えている。“ジビエのまち茂原”になれば」と展望を語ってくれました。

工房で丁寧に処理されているからこそ、ジビエは最高の状態で消費者の下へたどり着きます。臭みもなく、低カロリーなのにコラーゲン・たんぱく質・ビタミンなどの栄養が豊富。ジビエが茂原のグルメとして人気となる日も近いかもしれません。



発行 茂原市役所 編集 秘書広報課(3階) 〒297-1851 茂原市道表1番地 ☎0475(23)2111(代表) ☒info@city.mobara.chiba.jp

防災・防犯に関する情報をメールで配信
**もばら安全安心メールを
ご利用ください**

登録

右の二次元コードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。
問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 ☎(20)1602



●防災行政無線が
再確認できます **0120 (438) 119**
(通話料無料)

災害情報確認

【利用例】

- NHK総合テレビのデータ放送⇨
「dボタン」⇨「地域の防災・災害情報」
⇨「避難情報」で確認
- Yahoo!Japan⇨「天気」⇨「避難情報」
⇨「都道府県を選択」⇨「千葉県」で確認



救急安心電話相談 実施：千葉県

医療機関を受診するか迷ったとき、救急車を呼ぶか迷ったときにご相談ください。

#7009
(プッシュ回線・携帯電話)

☎03(6735)8305
(ダイヤル回線)
相談日時
平日・土曜18時～翌6時
日曜・休日 9時～翌6時

日曜・休日当番医

※診療時間は9時～17時です

	《内科系》	《外科系》
7月4日①	宍倉病院 ☎(24)2171	宍倉病院 ☎(24)2171
7月11日①	清水三郎医院 ☎(25)0776	須田外科・歯科医院 ☎(23)7748

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。
消防本部☎(24)0119、☎(25)8448へ問合せください。

子ども急病電話相談 実施：千葉県

お子さんの急な病気で心配なとき、看護師・小児科医が電話でアドバイスします。

#8000
(プッシュ回線・携帯電話)

☎043(242)9939
(ダイヤル回線)
相談日時
毎日19時～翌6時